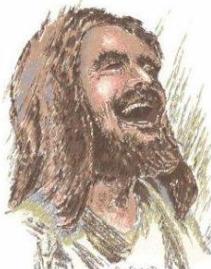


「神のまことの恵みの中に立つ」

ペテロの手紙第一 5章12～14節



ペテロの手紙第一の最後の挨拶の部分です。彼は、当時すでに始まっていたローマによる迫害の中で各地に散らされたクリスチャンたちに、困難の中にあるからこそ、「神の恵みの中にしっかりと立っていなさい」と励まします。

私たちもまた、同じように困難があり、苦しみがあり、散らされている者たちです。そして同じように、神のまことの恵みの中に立つようにと生かされているのです。

今日は、この手紙の最後に「神の恵み」ということについて、確認しましょう。

① 神の恵みに立つということ

“忠実な兄弟として私が信頼しているシルワノによって、私は簡潔に書き送り、勧めをし、これが神のまことの恵みであることを証ししました。この恵みの中にしっかりと立っていなさい。” 12

“この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。行いによるのではありません。” エパソ2:8-9

② 恵みによって救いが与えられている

“イエス・キリストの使徒ペテロから、ポンタス、ガラテヤ、カパドキア、アジア、ビティニアに散って寄留している選ばれた人たち、すなわち、父なる神の予知のままに、御靈による聖別によって、イエス・キリストに従うように、またその血の注ぎかけを受けるように選ばれた人たちへ。” 1-2

“私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神は、ご自分の大きなあわれみのゆえに、イエス・キリストが死者の中からよみがえられたことによって、私たちを新しく生まれさせて、生ける望みを持つようにしてくださいました。” 1:3

“私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに對するご自分の愛を明らかにしておられます。” ローマ5:8

③ 恵みによって救いの完成が約束されている

“あらゆる恵みに満ちた神、すなわち、あなたがたをキリストにあって永遠の栄光の中に招き入れてくださった神ご自身が、あなたがたをしばらくの苦しみの後で回復させ、堅く立たせ、強くし、不動の者としてくださいます。” 10

“愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間で燃えさかる試練を、何か思いがけないことが起こったかのように、不審に思ってはいけません。むしろキリストの苦難にあづかれればあづかるほど、いっそう喜びなさい。キリストの栄光が現れるときにも、歓喜にあふれて喜ぶためです。”

4:12-13

○思い巡らしてみましょう

「恵みによる救い」と、一般的な宗教の教える「行いによる救い」について、考えてみましょう。
「恵みによる救い」を受け取る信仰について話し合ってみましょう。